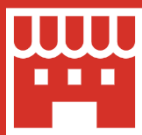


神戸市外国語大学生協 SDGsブックフェア



[店舗]

取り組み概要

日時：2022/09/21～当面の間
 場所：神戸市外国語大学生協 書籍部
 参加者数や組合員の反応：思わず目を向けたくなる装飾であり、組合員の目の触れやすい場所に設置されていた。

背景や概要：大学が実施する「SDGs月間」に生協として協力し、SDGs関連の書籍を並べるフェアを実施。また、学生委員会はポスターや装飾を制作した。

それぞれの強みを発揮してよりよい学びを！

POINT.1

大学から一本の連絡が…



神戸市外国語大学では9月16日～10月21日を「SDGs月間」と定め、SDGsへの理解促進に向けて学内で様々なイベントを実施しています。そこで、神戸市外国語大学生協としても参画し、SDGs関連の書籍を並べ、SDGsブックフェアを開催することとしました。そんな中、大学の方から「学生委員会の皆さんにも協力いただけないか」という打診が。当時の学生委員会は人数も少なく、受験生応援冊子の制作等で手いっぱいでした。この状況を知っていたがゆえに悩んだ専務は…

POINT.2

“見たくなる”仕掛け満載！

専務は学生委員会へ無理に押し付けるようなことはしません。どの企画でもそうですが、まずは相談を持ち掛けることにしました。その結果、ポスターや装飾の制作を行うこととなりました。

装飾には“見たくなる”仕掛けが満載！ポスターだけでなく、ペラッとめくるとSDGsのマークが書かれたPOPも飾られていました。そして外大GIの強みは何と言っても手書きの装飾！手書きならではの温かさというものが前面に押し出され、目を向けたくなるような装飾になっていました。



POINT.3

大学・職員・学生委員会の協力



この他にも、今回の企画には2つの教訓点が隠されています。まず1つは大学と神戸市外国語大学生協との協力、もう1つは職員と学生委員会との協力です。大学の活動に大学生協も参画する。学生委員会も大学生協の取り組みに参画する。そうすることでそれぞれの強みを発揮し、組合員の生活・学びを支えることができるのです。学生委員会や大学生協が、大学から必要とされる組織になることが大切ですね！